

まほろば秦野通信

令和7年1月17日

タイトル	県内初 「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」を実施します		
When (いつ)	2月10日(月曜日) 午後1時半～3時20分 (受付開始は午後1時～)		
Where (どこで)	メタックス体育館はだの (所在地: 秦野市平沢101-1)		
Who (だれが)	【主催者】(共同実施) 内閣官房、消防庁、神奈川県、秦野市 【参加者】(30名前後) 主催者に加え、秦野警察署、秦野市消防本部、市自治会		
What (なにを)	◇ 国民保護に関する消防庁職員による講話 ◇ X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があると判明。模擬Jアラートの情報に基づいて、参加者に弾道ミサイルの発射メッセージ等を伝達し、参加者は、緊急一時避難施設内の地下に避難します。 ◇ その他、秦野市消防本部によるドローン撮影訓練及び映像通報システムLive119の事業紹介を行います。		
Why (なぜ)	弾道ミサイルに係る情報が伝達された場合における、避難住民のとりべき対応・行動の普及・啓発を図るために実施します。		
過去の実績	◇ <u>神奈川県内では初めての実施となります。</u> ◇ 平成28年度以降、全国の自治体では延べ約100回実施しています。		
今後の取り組み	引き続き、国民保護に関する市民への普及・啓発を図っていきます。		
取材対応	撮影	写真 <input type="checkbox"/> 可 ・ 否	動画 <input type="checkbox"/> 可 ・ 否
	インタビュー 対応者	よみがな おおつか まこと 氏名 大塚 真	肩書 学年 クラス等 くらし安全部長兼危機管理監
	制限内容や 注意事項	・ 周囲の施設利用者等が映らないように配慮してください。 ・ <u>取材を希望される場合は、2月4日(火曜日)までに地域安全課へご連絡ください。</u>	
問い合わせ (当日の担当者)	地域安全課 危機管理担当: 安岡・原 電話: 0463(82)9625		